

のぼりべつ 社協 だより

noboribetsu shakyo



特集 暮らしに寄り添い支える 生活あんしんサポート センター



いきいきサロン桜木の活動の様子です。
多彩な野菜が育つ畑で農作業を楽しみながら、合間でのおしゃべりにも花が咲いていました。

CONTENTS

- P 2 特集 暮らしに寄り添い支える
生活あんしんサポートセンター
- P 3 きずなプロモーションビデオ
「コロナ禍での地域の支え合い」を公開しました！
きずなのまちびと
- P 4 カレンダーリサイクル市を開催します！
寄付者のご紹介



2021
01.01 No. 149

[発行] 社会福祉法人 登別市社会福祉協議会
[事務局] 登別市片倉町6-9-1 登別市総合福祉センターしんた21内
[TEL] 0143-88-0860
[FAX] 0143-88-4546
[mail] info@kizuna-shakyo.jp
[HP] http://kizuna-shakyo.jp/
[Facebook] https://www.facebook.com/kizunashakyo/



この社協だよりの発行は、赤い羽根共同募金の支援を受けています

特集



暮らしに
寄り添い支える

生活あんしんサポートセンター

登別社協では、地域住民から寄せられる生活の困りごと等に専門的に対応するため、「生活あんしんサポートセンター」を設置しています。センターでは個々の状況に合わせ様々な事業を活用しつつ、関係機関や民生委員・児童委員等とも連携を図り、困りごとの解決と自立の支援に取り組んでいます。

■生活福祉資金貸付事業

低所得者や高齢者・障がい者世帯の生活を経済的に支えると共に、地域での安心した暮らしを守ることや社会参加の促進を図ることを目的とした貸付制度です。貸付には福祉費、教育支援資金、緊急小口資金等があり、世帯の状況に合わせ職員や民生委員・児童委員が継続的な総合相談に応じます。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による失業や収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための貸付を要する世帯等を対象に、生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）を行っています。

■日常生活自立支援事業

認知症や知的障がい、精神障がい等のため判断能力に不安があり、自身でお金を管理することや必要な手続きを行うことが難しい方が地域で安心した生活を送ることができるよう、生活支援員が福祉サービス利用の援助や日常の金銭管理のお手伝い、書類の預かりを行います。

■生活困窮者等に対する安心サポート事業

制度の狭間でサービスが受けられない世帯に対し、生活の維持や改善のため一時的な食料品や日用品の現物支給を行います。（世帯に応じて基準があり、自立相談支援機関による家計相談を受けることが要件となります）

この事業は社会福祉法人の地域における公益的な取り組みとして、市内の5法人で相談窓口を設けており、より身近に生活相談を受けることのできる体制となっています。



【登別中学校区域】社会福祉法人登別千寿会 特別養護老人ホーム緑風園

【幌別中学校区域】社会福祉法人登別さいわい福祉会 就労継続支援施設月とらいおん

【緑陽中学校区域】社会福祉法人彩咲会 養護老人ホームチボリの森

【鷺別中学校区域】社会福祉法人友愛会 特別養護老人ホームわかかさ

【西陵中学校区域】社会福祉法人登別市社会福祉協議会

※登別社協では全地区の相談を受け付けます。



■応急生活支援事業

一時的に生活に困っている世帯の自立を支援するため、生活が一定程度安定するまでの間、生活用品等の提供や寝袋、ストーブ、ガスコンロ等の貸出を行います。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響により緊急を要する世帯へ迅速な支援が行えるよう、提供食料を拡充して対応にあたっています。

フードバンク事業との協定締結

NPO法人ワーカーズコープが行うフードバンク事業（フードバンクいぶり）と協定を締結し、食べる物がなく困窮している世帯へ一定期間食料品を無償提供できる体制となりました。

フードバンク活動とは

食品関連企業等より寄贈される食料品を集め、福祉施設や支援団体等を通し必要な人へ届ける活動。また食べられる食料品の廃棄削減と活用が期待される。

センターのみでの対応が難しい場合や、他制度を活用することで生活改善が見込まれる場合等には、関係機関とも連携を図りながら総合的な支援を行っています。お困りの際には、まずはお電話にてお問い合わせください。

お問い合わせ先

生活あんしんサポートセンター（登別社協内）

電話：83-17379

「コロナ禍での地域の支え合い」を公開しました！

登別社協ではこれまで、きずな活動を通じて地域を支える福祉活動実践者向けの研修会や連絡会の開催により、ネットワークづくりと想いの共有を進めてきました。

しかし新型コロナウイルス感染症の影響により今年度はそのような場を設けることができず、一人で悩みながら活動に取り組む実践者からは「他の地域ではどのように活動をしているのか」「自分の活動内容は正しいだろうか」といった相談が多く寄せられています。

そこで、コロナ禍における見守りや居場所づくりの活動、そこに関わる実践者や当事者の想いを発信し、福祉活動の必要性の共有とこれからの活動の一助としていただくため、市内の活動を取材した動画を登別社協ホームページにて公開しています。これまで通りの活動が難しい状況でも、地域を想いながら暮らす市民の姿をご覧いただき、今できるかたちでの支え合い活動の後押しとなれば幸いです。



▲ビデオより、「おいでやサロン」の活動のひとつ

登別社協では、地域福祉に関する相談を随時受け付けています。困りごとや活動方法の工夫等お気軽にお問い合わせください。

こちらから
ご覧いただけ
ます



きずなのみちびと

このコーナーでは、地域で精力的に活動されている方のきずな活動に対する想いや、これからの活動の展望などをお伝えします。

今回は、ありあけ町内会が運営するふれあい・いきいきサロン「おいでやサロン」担当者竹内 信子さんにお話を伺いました。

「活動を通して元気を
与え続けられるように」

おいでやサロン担当者

竹内 信子さん（鷺別町）



町内会役員や民生委員・児童委員、障がい児支援のボランティア等を通し、長年福祉活動に携わってきました。私自身や私の子どもも、地域の活動には大変お世話になったと思っています。

今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、3月から5月は町内会でのサロン活動を休止しましたが、地域の催しがなくなるとひとり暮らし高齢者は誰とも会えなくなってしまう実情を受け、6月から再開しました。少しでも安心して参加してもらえよう、できる限りの感染対策を講じると共に、案内のチラシにはイスや手指の消毒、定期的な換気を行うこと等を記載するようにしています。参加してくれる高齢者からは、「月に1度のサロンを心待ちにしている」「普段誰とも話することがないので嬉しい」との声が聞かれ、必要

「まちびとには、登別のまちの人、問題と人をマッチングさせる人、布の長さを補うまちのように地域を補う人という意味が込められています」

な場であると改めて感じました。

町内会としても他の催しがなかなか実施できず、その間にこれまでの関係性が薄れてしまっただけで、役員で話し合い、今できることで関係性を保ち続けようと手分けして町内会員宅にメッセージを添えたお菓子を配りました。

社協の「まごころレター」の取り組みにも参加し、月に2度介護予防体操や脳トレの掲載されたレターを持って地域の高齢者宅へ訪問しています。心待ちにしてくれる人が多く、子どもと同居している人の中には家族そろって体操に取り組んでいると話してくれる人もいて嬉しくなります。訪問の際、自身の最近の生活や不安なことをぼつりと打ち明けてもらえたりすることもあり、気軽な訪問のきっかけとして助けられています。

関わる地域の人から時折、「あなたに会うと元気になるよ」と言ってもらえることがあり、励みとなる言葉です。相手の抱える悩みや不安が、関わる中で次第に安心感や喜びに変わっていく様子を間近で見ることができると、こちらにとっても嬉しい喜びです。まずは自分自身が楽しみながら、今後も地域に元気を与えることができるよう活動したいと思っています。

カレンダーリサイクル市を開催します！

今年度も、協同組合登別中央ショッピングセンターアーニスの共同企画として、感染症対策を講じカレンダーリサイクル市を開催します。益金は登別社協を通じて、市内の地域福祉活動のために活用されます。

お好きなカレンダーをお求めいただくことで、地域の福祉活動の応援ができる仕組みです。皆様のご来場をお待ちしています。

【日時】 2021年1月8日(金)・9日(土) 両日とも10時～16時

【会場】 アーニス1階広場

【内容】 カレンダー1冊につき100円以上の募金をご提供します。
(一部例外品あり)

※募金のため、両替やおつりの対応はいたしかねます。
予めご了承ください。



【会場内での対策(予定)】

- ・密を避けるため展示スペースの拡大とレイアウトの変更
- ・手指消毒用のアルコール設置 等

【来場時のお願い】

- ・体調が優れない場合には来場をお控えください。
- ・必ずマスクを着用してください。
- ・会場内のアルコールで適宜手指消毒をしてください。



また、当日はアーニスのご協力のもと、同会場で「ガチャガチャ募金」を実施しています。1回100円の募金で、市内等の法人や企業からご協賛いただいた景品を提供します。新年の運だめしに、ぜひ挑戦してみませんか。

カレンダーを募集しています！

リサイクル市で活用させていただく2021年のカレンダーを募集します。ご自宅や勤務先等で使用しないカレンダーをお持ちの方は、1月7日(木)までに登別社協、もしくはアーニスのサービスカウンターまでお持ちください。

※感染症の流行状況によっては、中止となる場合があります。

寄付者のご紹介 (2020年10月1日～2020年11月30日)

(敬称略/単位:円)

受領年月日	寄付者名	寄付金額	寄付目的
2020.10.13	石坂 光汰朗	2,403	社会福祉のために
2020.10.15	わしこうD愛好会	10,000	第23回ダンスパーティーの益金の一部を社会福祉のために
2020.10.16	特定非営利活動法人 ゆめみ〜る	14,582	社会福祉のために
2020.11.02	老人クラブ 寿楽会	30,000	老人クラブ寿楽会創立50周年を記念して社会福祉のために
2020.11.19	カトリック登別教会	3,000	社会福祉のために
2020.11.22	秋桜仲良しの会	10,000	ダンスパーティー10回開催の記念として益金の一部を社会福祉のために

愛の小箱等設置協力者のご紹介 (2020年10月1日～2020年11月30日)

(敬称略、単位:円)

受領年月日	設置協力者名	寄付金額	種別
2020.10.09	登別市役所内 売店 登別市母子寡婦の会	14,310	愛の小箱
2020.10.09	登別中央ショッピングセンター アーニス	1,400	ガチャガチャ
2020.10.12	いずみ亭	26,577	愛の小箱
2020.10.12	のぼりべつクマ牧場	8,988	愛の小箱
2020.10.27	登別中央ショッピングセンター アーニス	600	ガチャガチャ
2020.11.25	登別中央ショッピングセンター アーニス	2,200	ガチャガチャ

上記期間にお届けいただいた団体等のみ掲載しています。